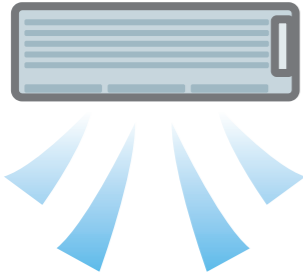


☆ 実現しました ☆

また、学校の消費電力のピーク時の抑制対策として、給食室の熱風食器消毒保管庫の稼働時間を夕方4時以降へずらすことにより、エアコンとは比較にならないほど大きな効果を上げています。



杉並区は、原子力発電所の事故を受けて放射線の健康被害への懸念が高まっています。そこで区民の不安解消に努めるため、独自に区内の保育園、幼稚園、小中学校での放射線量測定調査を実施中です。プール水、土壌、砂場、大気を測定しています。が、いずれの測定でも、これまで人体の健康に影響を及ぼす数値は検出されていません。(測定データは杉並区役所のホームページに掲載されています)

児童・生徒の健康を第一に!

区立学校の節電対策とエアコン稼働について

杉並区議会公明党は、熱中症から小中学生を守るため、6月までに区立小中学校全普通教室へのエアコン設置を実現させました。

この夏の電力不足に対して、学校においても節電が行われますが、熱中症は命に関わる問題です。杉並区はあくまでも、「児童・生徒の健康を第一に!」の考えのもと、エアコンの稼働を行います。

杉並区がこれまで48校に設置したエアコンは、その大半がガスヒートポンプタイプ(GHP)です。GHPは電気タイプ(EHP)に対して消費電力が4%程度と大きな節電効果があります。

区民の安心・安全の確保のために!

区内放射線量の測定について

杉並区は、原子力発電所の事故を受けて放射線の健康被害への懸念が高まっています。そこで区民の不安解消に努めるため、独自に区内の保育園、幼稚園、小中学校での放射線量測定調査を実施中です。

プール水、土壌、砂場、大気を測定しています。が、いずれの測定でも、これまで人体の健康に影響を及ぼす数値は検出されていません。

(測定データは杉並区役所のホームページに掲載されています)

Wi-Fi すぎなみ丸ごとWi-Fi化始まる!

爆発的にスマートフォンが普及が進んでいます。それに対応して杉並区では、区民のサービス向上を図るため、区役所本庁舎、中央図書館をはじめとした区内へ公衆無線LANの設置を完了させました。今後、随時増設する予定です。また、区内商店街へも設置を推進中です。

地域スポーツクラブ設置拡大を!

少子化に伴い生徒数が激減。また指導者不足によって部活動が満足に行えない状況があります。今後、子供たちのスポーツ環境を整えて行くためにも地域のスポーツクラブ設置は重要と考えています。現在、関係者や地域の皆さまと協力しながら実現に向けて進めています。これから、杉並の新たなスポーツ振興に全力で取り組みます。

地域活動・実績から



地元、阿佐谷中学校で陸上部のコーチを始めて7年目になりました。



田中区長(中央)に対し緊急要望書を手渡す渡辺ふじお(左端)ら区議会公明党のメンバー

「『いのちを守る』緊急要望書」を田中区長に提出

区議会公明党が緊急要望



杉並区議会公明党は、大震災による様々な影響を踏まえた政策を含め、喫緊の課題について、下記のような「『いのちを守る』緊急要望書」としてまとめ、田中区長に提出しました。

田中区長からは、要望を区民の声としてしっかりと受け止め、これからも被災地の復興支援とともに、区民の安心・安全の確保に全力で取り組む旨の話がありました。

1. 将来の区民の貴重な財産として、下高井戸2丁目の東京電力総合グラウンド取得するために全力を尽くすこと。
2. 区独自で子どもたちが利用する学校・保育園等の放射線量の測定を行い、区民の不安解消に努めること。
3. 今夏の節電に対して、高齢者等の熱中症対策に万全を期すこと。
4. いのちを守るがん対策の一環として、国の大腸がんクーポン券事業について、年度内の予算化を図ること。